



平成30年3月28日

各位

会社名 東洋インキSCホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北川 克己  
(コード番号 4634 東証第一部)  
問合せ先 常務執行役員グループ総務部長 野邊 俊彦  
電話 (03) 3272-5731

### 支配株主等に関する事項について

#### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(平成29年12月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
凸版印刷株式会社	その他の関係会社	23.46	1.31	24.77	株式会社東京証券取引所 市場第一部

#### 2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の親会社等との関係

##### a. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

凸版印刷株式会社は、当社の筆頭株主であり当社議決権の24.77%（うち間接所有1.31%）を所有しております。従って当社は同社の持分法適用の関連会社として位置付けられております。凸版印刷株式会社及びそのグループ企業は、情報コミュニケーション事業、生活・産業事業及びエレクトロニクス事業の各領域で幅広く活動を展開しておりますが、当社及びその連結子会社（以下「当社グループ」といいます）はこれらの各事業領域に対し、印刷インキをはじめとする素材の提供などを行うなか、協力関係を維持しつつも、独立性を保ちながら事業を遂行しております。

なお、凸版印刷株式会社及びそのグループ企業と、一定の協力関係を保っていく目的から、平成30年3月28日現在、凸版印刷株式会社の代表取締役会長が当社の取締役、同社の専務取締役が当社の監査役に就任しております。また、当社の取締役会長が凸版印刷株式会社の取締役に就任しております。

##### b. 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

凸版印刷株式会社及びそのグループ企業は、当社グループにとりまして、最大かつ安定した取引先であり、市場動向の把握や製品開発などの面でも協力関係を保っておりますが、当社グループが事業活動を行う上での承認事項など、凸版印刷株式会社及びそのグループ企業からの具体的な制約などはございません。

##### c. 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社グループの凸版印刷株式会社及びそのグループ企業との取引は、グループ外取引と同様の条件によっており、適正な取引を確保しております。また当社の取締役には、凸版印刷株式会社の代表取締役会長が1名就任しているのみであり、その就任も当社からの要請に基づくものであることから、独自の経営判断が行われる状況にあると考えております。

d. 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社グループは凸版印刷株式会社及びそのグループ企業と協力関係を保ちながら事業展開を図っておりますが、事業上の制約を受けることは無く、経営全般についても当社独自の経営判断で行っており、一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当社グループの凸版印刷株式会社との取引の概要に関しましては、次のとおりです。

(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

取引の内容	取引金額(百万円) (注)	科目	期末残高(百万円) (注)
当社グループ取扱製商品の販売	8,964	受取手形及び売掛金	6,400

(注) 取引金額には消費税等を含まず、期末残高には消費税等が含まれております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社グループと凸版印刷株式会社及びそのグループ企業との取引条件等は、他の資本関係のない会社と取引を行う場合と同様、契約内容や市場価格等を総合的に勘案して取引条件を決定しており、当社ひいては少数株主を害する取引はないと考えております。

以上